

新田祐大のひとり舞台

第10回施設整備等協賛競輪・改築130周年記念「道後温泉杯争覇戦」(G3)は、8月8日〜11日の日程で、松山競輪場において開催される。今シリーズの主役を張るのは、グランドスラムの新田祐大だ。オールスターに参戦する選手が不在なら、ワールドレベルのスピードにものを言わせて別線を沈黙させる公算が大きい。菊池岳仁、路澤鴻太郎、橋本瑠偉ら関東の自力型は、果たしてどこまで抵抗できるか。

オールスター直前の開催のため、トップクラスは少ない。そんな中、輪界4人目となるグランドスラムを達成した新田祐大の存在はひととき光る。全日本選抜で先頭員早期追い抜きの失格を喫し、しばらく実戦から離れていたが、6月前橋記念から復帰後は、



新田 祐大

世界の舞台で活躍していたスピードを遺憾なく発揮している。サマーナイト①①③着。優勝は逃がしたものの、予選と準決は、いずれも快速まくりを繰り出し連勝して、北井佑らを5車身千切った準決はまさに圧巻だった。復帰後の勝率は5割超。これも自力基本の競走でVを目指すともたが、同県の佐藤一伸との連係が叶うようなら前を任せることも。追い込み型には菊地圭尚、川津悠揮の北海道コンビが控えているの

で、北日本勢はラインの総合力でも優位に立っている。

第2勢力は関東勢だ。菊池岳仁、路澤鴻太郎、橋本瑠偉と自力型がズバリとそろっている。成績には波がある菊池ながら、6月函館G3は二次予選、準決を連勝して優参、同月弥彦では町田太の逃げをまくりで仕留めてVをゲットするなど、機動力を遺憾なく発揮できたときは結果を出している。タイミングよく仕掛けて主導権を握れば好勝負に持ち込める。路澤はしばらく決勝に乘れない場所が続いていたが、6月川崎で今年初の優参を果たすと、7月前橋①①②着、同月青森②②③着と成績がまとまってきた。自力勝負が持ち味だが、上信ラインの菊池と同乗なら、若い菊池が先頭で戦うか。絶好の展開が巡ってくる可能性があるので、首位に躍り出ても不思議ではなさそう。

あまり仕掛けは早くない中井俊亮ながら、まくり、差しの威力には定評がある。6月奈良G3では、惜しくも決勝は外すも③①④①着と2勝をあげると、同月平では3連勝で今年の初Vをものにしている。近畿は上位陣が手薄で、ラインの総合力では劣勢だ



菊池 岳仁



中井 俊亮

が、好位をキープして自力を出せば、勝ち負けに持ち込んでもおかしくない。

柴崎淳、川口公太郎の中部勢はどう出るか。柴崎が前で総力戦もありそうだが、最近は一息不足の場所が続いていて、好調と言えるデキではない。柴崎は7月佐世保MNG3では、初日特選、準決と中井に前を任せている。メンバー構成次第では、ここも中井との連係がありそうだ。

G戦線で開催ごとに勝ち星をゲットしている吉本卓仁にも食指が動く。ダービーでは2走目に1勝をあげると、6月奈良G3、同月久留米記念、7月福井記念でもそれぞれ1勝。まくり兼備の差し脚の伸びの良さは相変わらずだ。展開がもつれるようだと浮上してきそう。坂本健太郎が吉本とタッグを組む。

ダークホースは競走得点が右肩上がりの菅原大也か。7月小松島記念④②⑧①着、同月玉野①②③着と自在戦が冴え渡っている。うまく流れに乗れると怖い。

施設整備等協賛道後温泉杯争覇戦 出場予定選手

※2024年07月26日現在のデータです。

級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点	級班	氏 名	登録地	期別	競走得点
S1	新田康仁	静岡	74 期	107.30	S1	池野健太	兵庫	109 期	103.45	S2	川村晃司	京都	85 期	100.17	S2	山中秀将	千葉	95 期	100.64	S2	松岡晋乃介	岐阜	109 期	87.91
S1	坂本健太郎	福岡	86 期	105.51	S1	藍澤鴻太郎	群馬	111 期	103.63	S2	溪飛雄馬	愛媛	86 期	98.37	S2	内山貴裕	京都	95 期	94.87	S2	堀僚介	大阪	109 期	89.09
S1	松村友和	大阪	88 期	106.15	S1	久保田泰弘	山口	111 期	102.59	S2	金成和幸	福島	88 期	97.88	S2	川津悠揮	北海道	96 期	104.00	S2	竹内翼	広島	109 期	100.56
S1	菊地圭尚	北海道	89 期	104.68	S1	門田凌	愛媛	111 期	91.79	S2	大崎飛雄馬	愛媛	88 期	95.35	S2	近藤夏樹	千葉	97 期	96.47	S2	菊池峻太郎	静岡	111 期	91.15
S1	荻原尚人	宮城	89 期	101.72	S1	橋本瑠偉	栃木	113 期	104.69	S2	岡本大嗣	東京	88 期	102.79	S2	黒田淳	岡山	97 期	99.25	S2	中野雄喜	京都	111 期	96.09
S1	吉本卓仁	福岡	89 期	105.84	S1	菊池岳仁	長野	117 期	107.50	S2	山口泰生	岐阜	89 期	103.75	S2	西岡拓朗	広島	97 期	100.21	S2	今野大輔	岡山	111 期	93.16
S1	新田祐大	福島	90 期	115.63	S1	橋本優己	岐阜	117 期	101.10	S2	飯野祐太	福島	90 期	104.93	S2	高橋広大	埼玉	99 期	101.41	S2	林慶次郎	福岡	111 期	104.85
S1	芦澤大輔	茨城	90 期	102.20	S2	澤田義和	兵庫	69 期	101.94	S2	池田勇人	埼玉	90 期	104.70	S2	山口智弘	愛知	99 期	90.58	S2	後藤悠	岩手	115 期	98.42
S1	柴崎淳	三重	91 期	107.04	S2	上田学	愛媛	69 期	90.67	S2	志村太賀	山梨	90 期	100.46	S2	萱島大介	大分	99 期	93.81	S2	寺沼拓摩	東京	115 期	102.20
S1	池田良	広島	91 期	104.37	S2	江連和洋	栃木	76 期	93.06	S2	田中晴基	千葉	90 期	98.52	S2	櫻井正孝	宮城	100 期	105.74	S2	山口聖矢	岐阜	115 期	93.73
S1	原誠宏	香川	91 期	100.00	S2	島田竜二	熊本	76 期	98.47	S2	池田憲昭	香川	90 期	98.96	S2	伊藤裕貴	三重	100 期	103.62	S2	張野幸聖	和歌山	115 期	98.63
S1	片岡迪之	岡山	93 期	105.58	S2	尾崎剛	埼玉	79 期	95.35	S2	竹山陵太	宮城	91 期	102.48	S2	横内裕人	愛媛	100 期	91.36	S2	松尾勇吾	熊本	115 期	98.62
S1	岡光良	埼玉	94 期	102.86	S2	三宅達也	岡山	79 期	106.22	S2	山下渡	茨城	91 期	98.80	S2	小原唯志	茨城	101 期	90.88	S2	木村佑来	宮城	119 期	100.40
S1	藤田勝也	和歌山	94 期	104.27	S2	萩原孝之	静岡	80 期	104.26	S2	矢野昌彦	栃木	91 期	95.63	S2	巴直也	神奈川	101 期	92.35	S2	松本憲斗	熊本	119 期	95.00
S1	松川高大	熊本	94 期	104.06	S2	稲村好将	群馬	81 期	96.20	S2	宿口潤平	埼玉	91 期	102.92	S2	伊代野貴照	奈良	101 期	103.03	S2	日高裕太	静岡	121 期	100.23
S1	近藤保	千葉	95 期	105.08	S2	土屋裕二	静岡	81 期	92.38	S2	原田泰志	新潟	91 期	94.86	S2	小川賢人	福岡	103 期	99.66	S2	昼田達哉	岡山	121 期	92.94
S1	福島武士	香川	96 期	106.05	S2	濱田浩司	愛媛	81 期	100.11	S2	山崎将幸	宮城	92 期	98.00	S2	新納大輝	鹿児島	103 期	98.53	S2	富武大	山口	121 期	91.08
S1	川口公太郎	岐阜	98 期	106.65	S2	大野悟郎	大分	83 期	99.68	S2	稲吉悠大	福岡	92 期	102.46	S2	高木翔	岩手	105 期	94.27	S2	塩崎隼秀	愛媛	121 期	94.44
S1	横関裕樹	岐阜	99 期	99.55	S2	庄子信弘	宮城	84 期	96.17	S2	武田憲祐	神奈川	93 期	93.11	S2	野口大誠	熊本	105 期	88.46	S2	真鍋智寛	愛媛	121 期	103.47
S1	久島尚樹	宮崎	100 期	99.06	S2	櫻井学	群馬	84 期	95.07	S2	佐藤雅春	宮城	94 期	101.69	S2	大矢崇弘	東京	107 期	103.21					
S1	中井俊亮	奈良	103 期	109.52	S2	石毛克幸	千葉	84 期	102.77	S2	佐藤一伸	福島	94 期	107.55	S2	菅原大也	神奈川	107 期	105.44					
S1	大石剣士	静岡	109 期	100.08	S2	吉田敏洋	愛知	85 期	100.47	S2	愛敬博之	愛知	94 期	90.47	S2	末木浩二	山梨	109 期	101.62					

木村 佑来 (宮城/119期)

ほとんどのレースで逃げていて、徹底先行で売り出し中。6月取手記念の2日目は選抜戦ながら逃げ切ると、7月小松島記念の一次予選、同月西武園は予選、最終日に勝ち星をゲット。成績は右肩上がりだ。



日高 裕太 (静岡/121期)

7月前橋は予選で逃げ切ると、準決は逃げ粘って2着、同月青森の予選も先行で押し切っていて、先行力に磨きがかかった感がある。勢いがあるので、仕掛けがツボにはまった時の一発には注意したい。



林 慶次郎 (福岡/111期)

F1戦では決勝進出が多く、5月向日町、6月玉野では連勝で優参を果たしている。当所は4月に参戦していて、準決で松岡貴の追撃をしのいで逃げ切った実績もある。パワーは折り紙付きで、上位戦でも目が離せない。

地元地区推奨選手

俺の出番だ!!



真鍋 智寛

(愛媛/121期)

徐々にS級の競走に慣れてきたのか、4月以降は連がらみが増えてきた。直近4カ月の連対率は5割を上回っている。地元G3で自慢のスピードを猛アピールする。

上田 学

(愛媛/69期)

53歳の大ベテランながら今期はS級カムバックを果たした。5月当所はA級戦とはいえ、1①2着と気を吐いている。S級でも車券に貢献してベテラン健在を示すか。



主力選手プロフィール									直近4ヶ月 前期得点 今期得点
九州	九州	近畿	中部	中部	関東	関東	関東	北日本	
吉本 卓仁 89期 S1 105.84 105.78 104.86	坂本 健太郎 86期 S1 105.51 105.15 107.78	中井 俊亮 103期 S1 109.52 106.91 104.67	柴崎 淳 91期 S1 107.04 105.39 106.00	川口 公太朗 98期 S1 106.65 105.96 112.00	菊池 岳仁 117期 S1 107.50 105.77 109.00	落澤 鴻太郎 111期 S1 103.63 100.58 109.67	橋本 瑠偉 113期 S1 104.69 104.34 105.38	新田 祐大 90期 S1 115.63 115.79 116.00	
● 43 ● 59 ● 29 ● 0 ● 32 ● 80	● 39 ● 53 ● 57 ● 0 ● 47 ● 44	● 47 ● 62 ● 49 ● 10 ● 19 ● 56	● 41 ● 57 ● 57 ● 0 ● 37 ● 85	● 40 ● 58 ● 66 ● 29 ● 20 ● 81	● 67 ● 67 ● 19 ● 1 ● 7 ● 110	● 58 ● 65 ● 23 ● 13 ● 10 ● 53	● 58 ● 79 ● 17 ● 0 ● 11 ● 86	● 74 ● 103 ● 36 ● 21 ● 68 ● 75	
1 2 6 6 0 1 5 0	0 0 7 8 0 0 3 0	1 5 7 2 0 2 7 0	0 2 7 2 0 7 7 0	0 0 3 3 0 0 3 0	10 3 1 0 7 3 1 0	5 4 4 0 4 4 3 0	3 13 0 0 0 0 0 0	4 19 4 0 3 17 2 0	
出走 40 6 9 1 24	出走 38 3 12 9 14	出走 36 9 6 7 14	出走 36 9 2 5 20	出走 26 3 3 5 15	出走 38 11 3 7 17	出走 34 11 4 1 18	出走 39 9 7 2 21	出走 47 22 5 3 17	
3月 宇都 7 4月 宇都 6 5月 宇都 2 6月 宇都 1 7月 宇都 5	3月 宇都 9 4月 宇都 7 5月 宇都 3 6月 宇都 2 7月 宇都 1	3月 宇都 5 4月 宇都 2 5月 宇都 3 6月 宇都 1 7月 宇都 4	3月 宇都 3 4月 宇都 1 5月 宇都 2 6月 宇都 1 7月 宇都 4	3月 宇都 69 4月 宇都 49 5月 宇都 3 6月 宇都 3 7月 宇都 1	3月 宇都 3 4月 宇都 1 5月 宇都 2 6月 宇都 3 7月 宇都 1	3月 宇都 3 4月 宇都 1 5月 宇都 2 6月 宇都 3 7月 宇都 1	3月 宇都 3 4月 宇都 1 5月 宇都 2 6月 宇都 3 7月 宇都 1	3月 宇都 3 4月 宇都 1 5月 宇都 2 6月 宇都 3 7月 宇都 1	
1481万 捲逃	1676万 追捲	1482万 自在	1377万 自在	786万 追捲	1723万 逃捲	984万 逃捲	1541万 逃捲	2222万 捲逃	BS HS 打S 賞金 戦法